

財政健全化に向けた各会派からの提案一覧

1 公共施設配置の適正化

施設・事業・項目名	提案内容
小学校の統廃合を含んだ学区再編【真誠会】	学区の再編を行い、小規模となった小学校を統廃合し、その土地を有効利用する。
小学校の授業で民間プールを活用【公明党】	小学校の授業で民間プールを利用してはどうか。今の水泳の授業では、なかなか泳げるようにはなれないので、指導も民間に任せてはどうか。 プールの老朽化もあり千葉県佐倉市の事例を研究していただきたい。
小・中学校の水泳授業でスイミングスクールを活用【未来市民】	学校のプールの改築や改修時に、プールを廃止・撤去し、水泳の授業を市内のスイミングスクールで行う。 猛暑で中止されていた水泳の授業が再開・継続でき、教師の負担も解消される。また、インストラクターの指導で、子どもの技術がアップする。プールの改築費や改修費が不要になる。プールを撤去した跡地が運動場で活用できる。
市営住宅のあり方の見直し【真誠会】	建て替え、大規模な整備を行わず、本来の目的に加え福祉、若者の定住策、民需喚起を目的に借り上げ主体の運営にシフトする。
市営住宅の見直し及び空き家の活用【未来市民】	老朽化した市営住宅を廃止する。その代替として、民間の空き家を活用し、子育て世代の賃貸住宅として、家賃の一部を補助する「子育て世代の賃貸住宅家賃補助制度」を創設する。 市内でも増加している空き家を活用して、子育て世代へ家賃補助することにより、結婚が増え、2子・3子を生むことになる。さらに、家主は空き家の改修意欲が高まる。
少年自然の家【公明党】	現施設は、住宅地に隣接しているため体育館の窓が開けられない等、利用に制約がある。現施設を売却し、再開発計画検討中の明石港周辺に少年自然の家の機能と、サイクリスト向けの機能やキャンプ施設等を兼ね備えた施設を建設してはどうか。

施設・事業・項目名	提 案 内 容
明舞・江井島・高丘の各サービスコーナーのあり方の見直し 【民主連合】	今後もご高齢の方等、公的窓口での証明書発行のニーズはなくなると考えられるため、利用者の多い西明石を除く3か所のサービスコーナーのあり方について2つ提案する。1つには、コミセンや地域総合支援センターなど地域の他の施設とのバランスを考慮しつつ、従来の証明書発行業務に加えて、社会福祉活動等様々な地域活動の拠点としての機能を持たせることで、利用者の増加に繋げてはどうか。あるいは2つ目として、上記提案にはスペースの確保等の課題も考えられることから、抜本的な利用者増加策が難しい場合には、大阪府吹田市で実施しているように証明書発行件数に応じて週3回の開所や週2回の開所とすることも検討してはどうか。
公立保育所及びこども園のあり方の見直し 【民主連合】	市として現在は待機児童緊急対策の名の下で保育所の受け入れ枠拡大に取り組んでいるが、将来的には少子化の進展に伴い保育ニーズが減少する事態も考えられる。その際に公立保育所（及びこども園）と私立保育所（及びこども園）間で児童の確保に係る問題が起きないようにするためにも、平成28年3月に策定した「明石市立就学前教育・保育施設再構築基本計画」の実施に向けた取り組みなど、将来を見据えた公立保育所等の方向性を見直しも並行して進めるべきではないか。

2 事務事業の見直し

施設・事業・項目名	提 案 内 容
庶務業務の集約化（ペーパーレス化と電子決済の推進） 【民主連合】	「地方行政サービス改革の取組状況等に関する調査結果」によると、庶務業務の集約化（庶務事務システム等を使用して発生源入力を行い、各部局の庶務担当者の業務を削減する取組）について、本市は給与・休暇・福利厚生面では導入済みであるが、旅費に関しては導入に至っていないとのことである。西宮市や加古川市等では旅費も含めて導入済みであり、今後対象範囲を拡大し、ペーパーレス化および電子決済の推進に繋げてはどうか。
明石薪能開催事業について 【民主連合】	事務事業点検シートにおいて、市が実施する必要性・金額の妥当性・公平性の3つの項目で「×」の評価になっている。薪能開催のあり方について検討していくとのことだが、「こども仕舞」や、初心者向けに解説を行う「お能を楽しむための会」は非常に意義深い取り組みであると思うので引き続き堅持しつつ、例えば開催の頻度を毎年から2年に1回へ変更するなど、抜本的な見直しも必要ではないか。

3 市民サービスの向上

施設・事業・項目名	提 案 内 容
シルバー人材センターにおける民間連携【真誠会】	シルバー世代の就労意欲に応えるため、市だけでなく民間事業者との連携を強化することにより、新規受注開拓や会員増加を促進し、センターの自立を図る。

4 歳入の確保

施設・事業・項目名	提 案 内 容
大久保北部遊休地の活用促進【真誠会】	第二神明道路北線延伸に伴い、大久保北部の遊休地を工業団地等として開発し、雇用を増やすことにより、固定資産税、法人税、市民税等の歳入確保につなげる。
古本寄付ボックスの設置【真誠会】	図書館及び連携書店に古本寄付ボックスを設置し、いらなくなった古本を回収し、民間事業者に買い取りをさせる。これによって得た収入は図書館運営費等に充てる。
文化博物館に企業広告スペースを確保【真誠会】	文化博物館に企業広告や寄付をいただいた個人、団体の名称を記載するプレート等を設置するスペースを設け、収入を得る。
公共施設のネーミングライツ等の実施【真誠会】	公共施設のネーミングライツを実施する。また、施設名称に限らず道路名称の標識や下水マンホールなど日常的に目にする構造物等にも寄付をいただいた個人、団体、企業の名称を記載することにより収入を得る。
基金の積極的な運用【真誠会】	現在ある基金の一部について、元本が保証される範囲で債券購入による運用を行うなど、積極的な資金運用を行う。
積極的な宝くじ購入のPR【真誠会】	宝くじの収入の一部は地方自治体に入ってくるため、市がより積極的に宝くじの購入のPRを行う。
産業振興の推進【公明党】	ふるさと納税は大変充実して、税収の確保も期待できる。更なる歳入の確保には、産業振興や企業誘致や観光に力を入れるべきである。 明石ブランドの海外販路について、マレーシア、シンガポール、タイ以外にも販路拡大に取り組んで欲しい。また、海産物だけでなく、市内の工業製品なども明石産品として周知に取り組むべきである。 インバウンドも含めて観光客の更なる拡大に向けて、魚の棚商店街でも、電子マネー決済ができるシステムの構築が必要ではないか。
大蔵海岸の活性化【民主連合】	大蔵海岸はJRの駅からも近いなど交通利便性が高く、美しい景観を有し、海水浴場として優れた場所である。しかし、施設が乏しく集客力が不足しているように感じる。そこで、バーベキュー場等の現行施設に加え、海の家などの施設誘致を行い、活性化に繋げてはどうか。

5 公民連携の取り組み

施設・事業・項目名	提 案 内 容
明石海浜公園の公民連携による活性化 【真誠会】	明石海浜公園においてPFI手法等を活用して、リニューアル及び整備を行うことで活性化を図り、市民の憩いと喜びを創出する公園とする。
クラウドファンディングの推進【真誠会】	民間団体が実施する事業に補助金等を支出しているケースがあるが、その団体へクラウドファンディングの利用方法をレクチャーし、運営資金を自主的に集めていただくことにより補助金等を減額していく。
公園等への民間活力導入【真誠会】	明石北わんぱく広場や都市公園などの公共施設を活用し、市民や民間事業者に、マルシェ等のイベントへの出店やコーヒーショップ等の設置を行ってもらうことにより、地代等の収入を得ながら、市民サービスの向上につなげる。
明石駅前再開発ビルの屋上に飲食店等を開設 【未来市民】	現在はあまり利用されていない屋上ガーデンにカフェなどの飲食店を開設し、明石公園の景色と憩いを求める若者や女性を集めるとともに、周辺飲食店の収益向上と地域の活性化につなげる。

6 広域化/広域連携

施設・事業・項目名	提 案 内 容
農業共済事業の近隣自治体との共同化 【未来市民】	農業共済事業を広域行政事務組合化することにより、人件費を削減できる。また、自治体をまたいだ組合員の交流や研修等により、営農者の技術や意欲の向上にもつながる。
水道事業に係る広域連携の推進について 【民主連合】	「兵庫県水道事業のあり方に関する報告書」を踏まえ、兵庫県下9ブロックにおいて広域連携等の議論が始まっている。本市が参画する東播磨ブロックにおいても、ソフト・ハード両面で今後検討すべき課題が整理されているが、ひとまずは短期的な検討課題であるソフト面の連携方策6項目について、東播磨ブロック唯一の中核市として議論の牽引役を担いつつ、実施可能な項目から順次具体的な作業に着手して欲しい。